

高松学習館運営協議会（令和7年10月）会議録概要

開催日時 令和7年10月16日（木曜日）午後6時30分～8時

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学名誉教授）

丸山あかね（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

川合博（立川市高松児童館）オンライン参加

難波敦子（立川市生涯学習市民リーダーの会）

小原雅俊（たちかわ市民交流大学推進委員会）

結城まり子（学習館利用団体）

戸井田宗二郎（公募市民）

欠席 3名

[事務局] 柳澤健太（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ

皆様、今晚は。学習館の建物にネットが掛けられている。無事に再開し安心している。生涯学習推進審議会で施設予約システムが新しくなると聞いたが、情報が公開されてないため利用者の立場からすると不安もある。東京学芸大学の学生さんからチラシが送られてきたので内容の確認をさせていただきたい。

季節の変わり目で体調に気をつけながら活動していただきたい。

2. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。

- ・高松町ふれあい健康フェア（10/5 実施）について

会場は第五小学校体育館。栗原委員の指導で折り紙コーナーを実施した。高松児童館の昔あそびコーナーと合わせて約50名の参加者があり盛況だった。地域の子どもから高齢者まで多世代で楽しんでいただけた。

- ・施設設備ほかについて

外壁工事が予定より早く終了し9/16より通常通り平日午前午後も開館した。隨時予約でサークルの利用があった。市の検査も終了し、一部手直しがあったが、大きな問題なく検査も終了した。カラーコーンは、万が一タイル落下が発生しても、防護ネットにより真下にしか落ちしないが、砕けた破片が飛散する可能性があるため、壁面際に移動させたうえで引き続き設置している。

- ・施設予約システムについて

現在使用しているシステムの業者が撤退するため、新システムにリニューアルすることになった。来年1月より新システムが稼働する。4月分利用までは現在の予約システム、社会教育関係団体の5月分抽選予約から新シ

システムに切り替わる。1月から並行して稼働するので若干の混乱が懸念される。新システムではメールアドレスの登録が必須となる。変更点として、本予約の手続きをするために利用者の来館の手間がなくなる。社会教育関係団体等の減免団体は仮予約後にそのまま本予約となる。システムの変更に伴って、キャッシュレス決済の導入、承認書や領収書の電子交付、備品予約のシステム化、個人のシステム登録などが可能となる。現在は承認書を提示いただいて部屋の鍵をお渡ししているが、承認書の発行がないため、利用者の方が予約システム内で承認書をダウンロードしていただきスマホやタブレットで提示していただいて部屋の鍵をお渡しする形になる。通常の月の利用は5回までで6回目の利用を希望する場合は窓口で申請していただいていたが、新システムでは対応不可のため月の利用は5回までとなる。11月下旬頃に各学習館で説明会を実施する。来年1月の抽選予約が初めてになるので各学習館で相談会を実施して対応する予定で進めている。

(委員より)

A委員：昨年の高松町健康フェアでは高齢者の参加が多かったが、今年は小学生や親御さんがけん玉に夢中になっていた。お母さん世代がチャレンジしながら楽しまれていた。

B委員：新予約システムについてまだよくわからないところがある。
説明会は利用者向けに実施されるのか。

事務局：学習館全体で同じ内容で簡単な説明会を実施する予定。職員もトライアルでシステムに慣れるようにしているところ。

利用者登録について現在登録されている団体のデータは移行されるが、パスワードに関しては初期化されたパスワードを変更していただく必要がある。

C委員：利用当日は窓口で承認書を提示しているが、新システムでは抽選に当選した画面をスマホで見せるようになるのか。

事務局：当選、落選の一覧表の画面を出して当選の近くに承認書をPDFでダウンロードするボタンがあるのでそれを提示していただけるようになる。

C委員：サークルのメンバーであれば誰でもいいのか。

事務局：IDとパスワードを共有していれば会のメンバーどなたでもダウンロードできる。

事務局：承認書を持っている人が後から来られる場合は承認書を後で提示していただき窓口に来られた方のお名前を伺って部屋の鍵をお渡ししている。

B委員：webで予約してから窓口で本予約の手続きをしていたが、実績がなくなるのは問題ないのか。いたずら防止にもなるという話もあった。

事務局：これまで使用料を現金で支払う形のみだったので必ず窓口に来ていただくようになっていたが、新システムではキャッシュレス決済が可能なため電子交付で済ませていいのではということになった。

B委員：パスワードを漏洩したらどうしようもないということか。

事務局：サークルの中でパスワードを知っているメンバーで動くという形になると思う。

B 委員：パスワードの管理が大切になる。

事務局：パスワードの変更は窓口に来なくても予約システムができる。

D 委員：学習館以外の市の施設も新システムに移行するのか。

事務局：各学習館、アイム、たましん RISURU ホール、子ども未来センターとスポーツ施設（体育館等）が該当する。

B 委員：砂川学習館のコミュニティスペースは該当しない。

事務局：砂川学習館部分だけになる。学習等供用施設は該当しない。

D 委員：学習館の利用団体は大半が使用料は無料なのか。個人で使用する場合はどうなのが。

事務局：個人利用は有料になっている。減免の対象は社会教育関係団体と準ずる団体。

D 委員：元々は公民館なので地域住民の利用施設ということが原則。

コミュニティセンター等と名前が変わってくると使用料が発生してくる。

行政はなぜ歓迎してくれないのかという声もある。社会教育全体で問題になっている。条例で決められているのだろうが、もっと利用者が増えれば活性化につながると思う。

B 委員：今回個人の登録が可能になるということは競争率が上がるということか。

事務局：4ヶ月前に入れる抽選予約は優先団体である社会教育関係団体が対象で3ヶ月前に随時予約が可能となる。有料団体は2ヶ月前、個人は1ヶ月前から予約可能となる。

B 委員：使用率が上がるという面ではいい。

施設面においては空調や雨漏りは大丈夫なのか。

事務局：空調は今までのところ順調。雨漏りは梅雨の時期に1件確認したが、その後は大雨でも雨漏りはなかった。1箇所雨漏りがあった場所も屋上の修繕を行った。先月から今月にかけて施設的な不調はなかった。

3. 協議事項

- (1) 前回議事録（案）について 承認された。
- (2) 地域活性化事業について 事務局より今後実施予定の事業、11/15 たかまつり音楽会、1/24 新春たかまつ落語会等について説明があった。当日スタッフの確認をした。11/15 たかまつり音楽会：梅田会長（司会）、結城委員（受付）
11/30 学芸大連携たかまつり：梅田会長、難波副会長、小原委員、栗原委員、結城委員、川合委員（他に児童館職員2名）、丸山委員（PM13:30～）、戸井田委員（AMのみ）
1/24 新春たかまつ落語会：難波副会長（司会）
お手伝いいただける方は後日でも事務局にご連絡いただきたい。
 - ・ 東京学芸大学連携事業について
学生作成のちらし修正版について内容を確認し修正点について検討した。

B 委員：くるりんの吹き出しへは NG なので囲みだけにする。

C 委員：「大学生と一緒に秋のイベントを楽しもう」をもっと目立つようにした方がいい。どの企画に申込が必要かわかりにくい。

B 委員：カラー印刷だと各企画の区切りがわかるが、背景色がパステルカラーなので2色刷りだと区切りがわからなくなる。各企画を区切る枠線を入れてほしい。パステルカラーは見えづらい。

C 委員：よく見えないと各企画の詳細がわかりにくい。

B 委員：色が淡いと境界が見えづらい。色を濃くするはどうか。

E 委員：裏面は点線で区切られているように見えるので情報が混在している。枠線(縁取り)があればよくわかると思う。2色刷りを配布するのか。

事務局：掲示版はカラーちらし、その他全部をカラー印刷にするのは難しいと思う。

C 委員：やはり枠線で区切る方がわかりやすいと思う。

B 委員：ちらしの両面共に企画の区切りがわかりやすいように枠線を入れていただきたい。

事務局：広報原稿は紙面スペースの関係で詳細は掲載されないため、ちらしの内容が重要となってくる。

C 委員：広報の紙面では電話番号の市外局番が省略される。スマホからかける方には不親切。

事務局：市報は市内配布のため市外局番を省略していると思われる。

E 委員：地域の方から市報ではつながらないと言わされたように記憶している。ちらしには市外局番を付けている。

C 委員：他の地域から電話してもいいように市外局番もつけてほしい。

E 委員：広報原稿依頼の際に市外局番を省略されてしまう。固定電話でかけるという概念を変えてほしい。

B 委員：生涯学習推進審議会に広報課の職員が来ているので伝えるようにしたい。

C 委員：手話ダンスの事前申込が必要という文が小さいと思う。

事務局：手話ダンスの「一部」は消して「事前申込制。ご予約は裏面から！」だけでいいと思う。フォントを大きくする。

B 委員：一番上の「大学生と一緒に秋のイベントを楽しもう」の吹き出しを目立つように大きくしてほしい。「高松学習館」の文字も大きくする。

お楽しみ会を平仮名に修正する。曜日のルビはなくてもいい。

C 委員：「立川駅から徒歩12分」は裏面の地図の近くに移動した方がいい。

事務局：電話番号の前に「問合せ先」「高松学習館」と入れる。

委員の皆さんからいただいたご意見を学生さんの方に伝えるようにする。

F 委員：「問合せ先」「高松学習館」の文字を大きくした方がいい。

B 委員：前回会議でも話が出たが、早めの告示、早めの掲示が効果的だと思われる。

F 委員：町会の掲示板は町会の方でやってくださるので曙町の市の掲示板はお手伝いできると思うが。

事務局：市の掲示板について確認したところ、掲示期間が2週間ということだった。たかまつりが11/30開催なので、掲示期間を11/19～12/2で考えている。貼るのと回収も事務局で行う予定です。

F委員：高松町でわかりにくい場所にある掲示板があるので無理されない方がいい。

B委員：栄町支部の方は掲示させていただく。高松町の方もお願いできると思う。

F委員：雨天でも縁日も実施するのか。

事務局：テントがあるので実施可能と思う。

B委員：荒天は中止、常識の範囲で事前に判断する。

4. その他

- ・次回の開催日について確認した。
- ・学校たより 第二中学校区の小中学校のおたよりを配布した。

5. 地域課題共有

- ・A委員：10/25ハロウィンのイベントを実施する。クッキングをした後に参加者と一緒に町を回る。
- ・E委員：ちらしを2枚配布した。11/11「地域福祉アンテナショップ交流会」、10/22「菜食養生クッキング教室&健康セミナー」(会場は立川キリスト協会)。高松町では旧健康会館のスペースで地域福祉アンテナショップを進めていくスタッフを募集している。他の地域の話も聞けるので興味のある方はぜひご参加ください。試食と健康セミナーでまだ余裕があるのでお申込みください。
- ・G委員：11/1「ノーベル平和賞受賞・記念講演」(会場：錦学習館)、11/22「平和の心コンサート」(会場：アイムホール)、12/21「クラシック音楽レクチャーコンサート」(会場：アイムホール)が実施される。
- ・F委員：9/20・9/21「平和をめざす戦争展 in 立川」アイムにて実施した。9/21は映画「にんげんをかえせ」と講演会(松村真澄さんのお話)があった。10/28 映画上映会「ハトは泣いている」でテーマは表現をめぐるいろいろな問題を扱う。11/1「軍事優先・戦争準備と棄民政策」立川憲法カフェ・学習会を開催する。講師は吉田敏浩さん(ジャーナリスト)。
- ・事務局：アール・ブリュット展示(11/1～11/7)と立飛軽音楽部と玉川宗則氏とのコラボ演奏会(11/1)が開催される。11/2 ポチ袋を作ろうというワークショップがある。お時間あればぜひご参加いただきたい。
- ・H委員：この会議の進め方について会議の形態になっていないように感じる。一部だけで話すのではなく皆で意見交換ができるような場にしていただきたい。時間を有効に使ってほしい。
- ・D委員：会議についてその通りだと思う。決めるべきことをこの場でミーティングをしても仕方ない。会長、副会長と事務局で事前に打合せをしていただきたい。結論と皆に振るべきことをきちんと分けて時間を有効活用すべき。

内輪の会議ではなく全体の協議会だから今後心がけていっていただきたい。

F 委員：同感である。もう少し意見を広げていただきたい。聞こえないという点も工夫してほしい。

- ・ C 委員：ミモザの講座を 11/6, 11/13 にアイムで実施する。
- ・ B 委員：自治連の方で問題が起きている。通年行事があるが、新会長なって今までやってきたことが上手くいかないという事態に直面している。来月は楽市に協力していくが、ごみ研修や視察をどうしていくか、行政や議会との懇談会があったが、あり方や今後どうしていくのか、時代と共に変わっていく部分がある。行事に対してどのように取り組んでいくか議論があり変わってきていているところ。先ほどの施設予約システムが新しくなるという話で立川市の生涯学習が建て替え等で複合施設化していく中で自分達がどのように対応していくか。今までと違う考え方も必要を感じている。この会議についても貴重なご意見を承ったので事務局とも相談して今後進めていきたいと思う。

以上